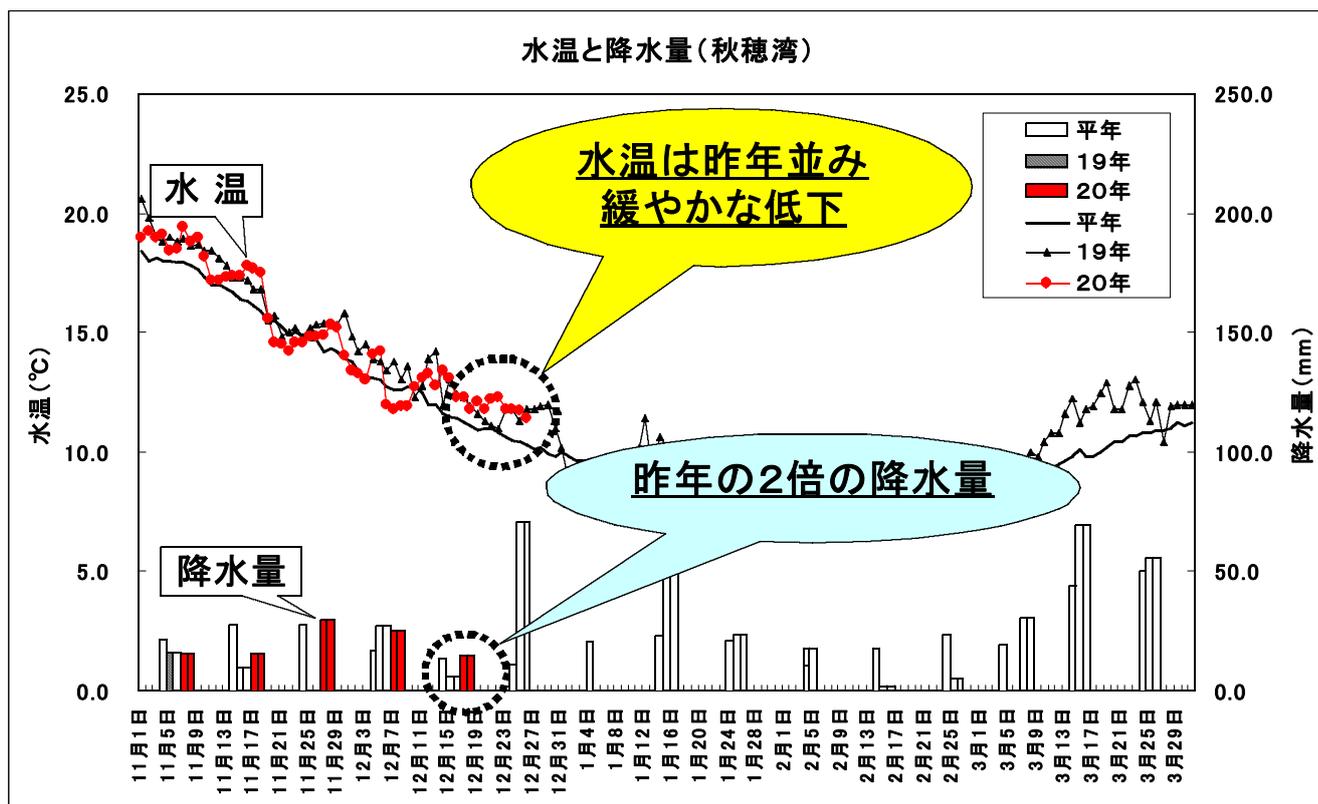


1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

12月中旬以降、水温は12～11℃へと緩やかに低下しています。12月26日の秋穂湾の水温は11.4℃と平年より1.1℃高めとなっています。各漁場の12月24、25日の水温は下関地区11.2℃、宇部地区12.1℃、防府地区13.0～14.0℃となっています。11月以降は平年を上回る降水が続いており、12月中旬以降は昨年の2倍の降水量となっています。

向こう一週間は、期間のはじめは晴れますが、その後は気圧の谷や寒気の影響で雲が広がりがやすく、雨の降る日がある予報となっています。



(2) 栄養塩

| 地区 | DIN | PO ₄ -P |
|------|---|---------------------------------------|
| 下関地区 | 平均125ガンマ(低128～高123ガンマ) 平年比82%、前年比52% | 平均11ガンマ(低12～高12ガンマ) 平年比101%、前年比58% |
| 宇部地区 | 平均39ガンマ(新宇部) 平年比37%、前年比31% | 平均4ガンマ(新宇部) 平年比32%、前年比17% |
| 防府地区 | 平均116ガンマ(低106～高125ガンマ) 平年比228%、前年比306% | 平均13ガンマ(低12～高14ガンマ) 平年比125%、前年比95% |

※宇部岬地区は時化のため欠測

2 生産状況

県下では1～4回目の摘採が行われています。平年に比べこの時期の降水量が多めに推移する一方で、時化の日が多く、作業スケジュールに追われる日が続いています。一部で色落ち、葉体の伸びの遅れが見られますが、宇部地区では一時期発生していた葉体の流出もようやく落ち着き、順調な生産が行われています。

下関地区：2回目の摘採が終了。伸びが鈍い感はあるが、色調はまずまず。

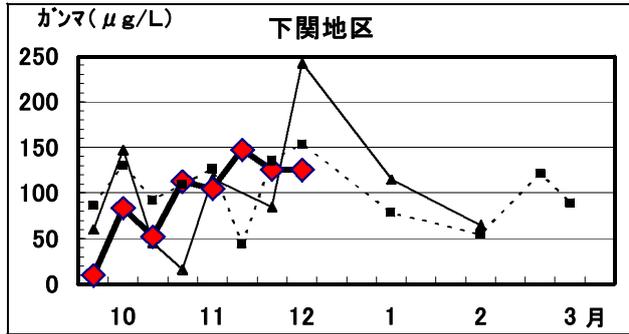
小野田地区：2回目の摘採中。葉体の伸びは枠により差はあるものの、概ね順調。

高泊地区：1回目の摘採中。伸び悩んでいる状況。

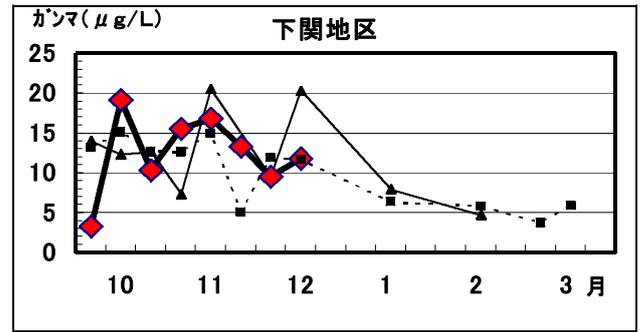
宇部地区：早い人で4回目の摘採を終了。葉体の流出は沈静化し、付着珪藻も減少傾向。
地点により差はあるものの、色調は概ね良好。

栄養塩調査結果(12月24、25日)

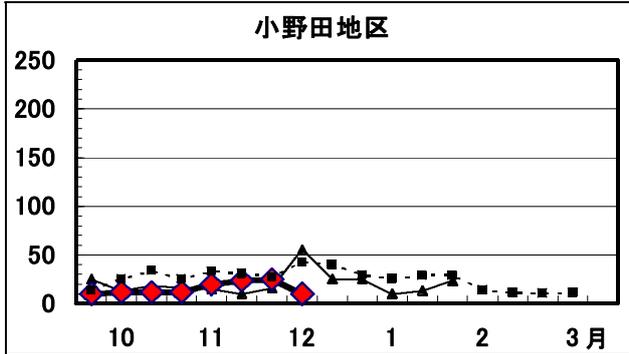
(DIN)



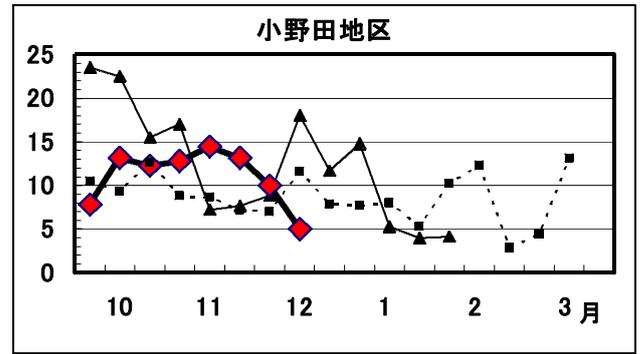
(PO₄-P)



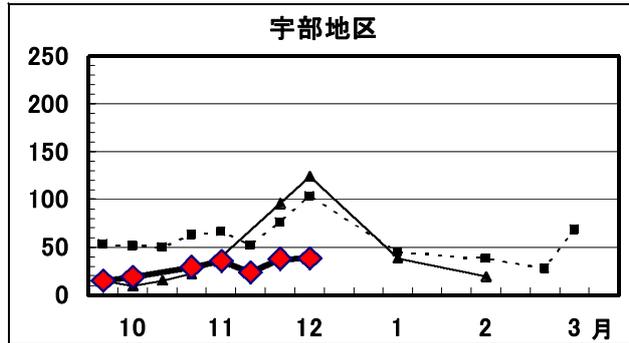
小野田地区



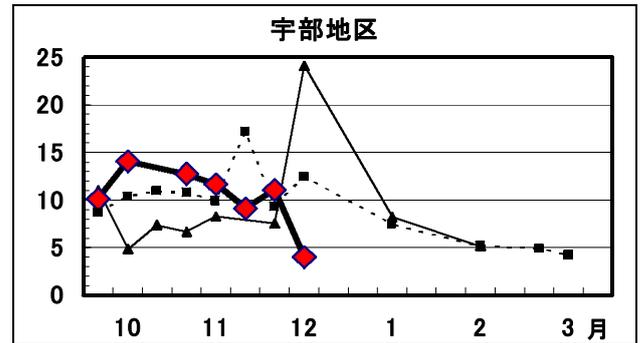
小野田地区



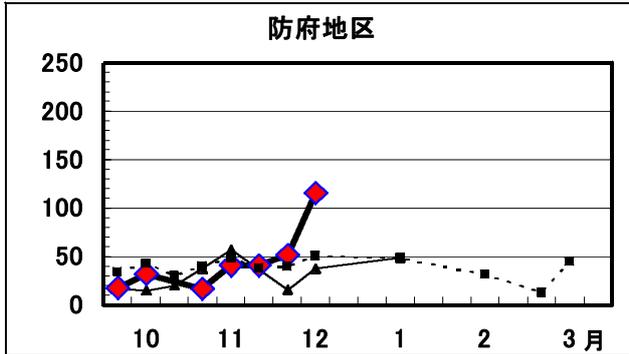
宇部地区



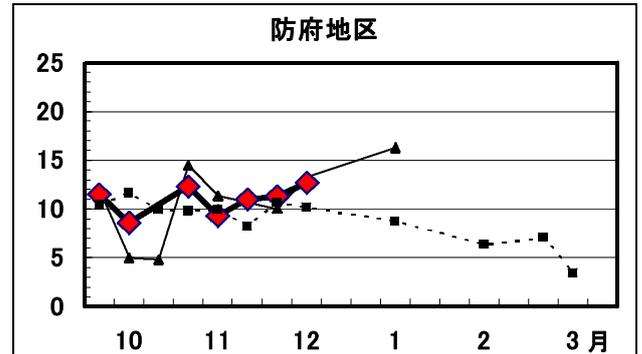
宇部地区



防府地区



防府地区



◆-20年度、▲-昨年度、■...10年平均 (※小野田地区分析:山陽小野田市環境調査センター)